

Osaka Shin-Ai Megumikai

大阪信愛学院短期大学同窓会 〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30 TEL 06-6939-4391



新任のごあいさつ めぐみ会会長 二宮 栄子（家政学科24期）

めぐみ会会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。
いつもめぐみ会にご協力いただきありがとうございます。
この度、めぐみ会会長をお受けさせていただくことになりました、二宮栄子（旧姓：杵本）と申します。
私が通っていましたころより、校舎も新しくなり、小学校も共学になったりと、母校の発展におどろきと感動を覚えております。

微力ではありますが、新役員一同、精一杯尽力いたしますので、皆さまからのご意見をいただければ幸いと存じます。
昨今、コロナで世界中が大変なことになっておりますが、皆様が安全に過ごされることをお祈り申し上げます。



ごあいさつ めぐみ会顧問 短期大学学長 高井 明德

めぐみ会の皆様にはお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。
平素は短期大学の教育にご理解ご支援をいただき誠にありがとうございます。今年は新型コロナウイルス感染の関係で社会が大混乱し、なお終息できない不安な状況が続いています。皆様もこのことで大変ご苦労されていることと心よりお見舞い申し上げます。

私は昨年4月より高坂祐夫前学長の後を引き継ぎ、学長を務めさせていただいております。皆様とは、これまでも人間環境学科や看護学科の学科長として関わらせていただいておりますので、気分的に特に何か変わったというところはありませんが、今後とも変わりなくよろしくお願いいたします。

短期大学は、少子化、四年制大学志向が進む中で入学者確保が難しくなり、一方、社会の変化や発展の中、教育者・保育者、看護師になるための学習量は増え、単位を取得して卒業するのが精一杯の状況になっています。そこで、短期大学のよりよい発展を目的に男女共学の四年制大学（教育学部・看護学部）を設置し、十分な教育期間の中で、信愛らしい専門職者の養成を行うことになりました。昨年10月に設置申請書を提出し、審査に無事通れば、8月以後に認可される予定です。

信愛に大学が設置されれば、保育所・幼稚園から大学までの一貫した教育を行う一大学園として大きく発展することが期待されます。また、地域に求められる大学を目指し、地域連携のための機関として「しんあい教育研究ケアセンター」を設置します。

皆様には、四年制大学も変わりなくご支援くださいますよう、また、ご家族やご関係の皆様一人でも多く入学していただけるよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

退任のごあいさつ めぐみ会前会長 楠本 光子（家政科4期）

めぐみ会の皆さま、未だ新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、お元気でお過ごしでしょうか。

いつも、めぐみ会にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

この度、2015年から5年間、多くの方に支えていただきました私たち旧役員一同は退任し、若い新役員にバトンタッチをする運びとなりました。

学院も四年制大学化に向けて大きく歩みだしている中、陰になり日向になり同窓会活動に携わってくださった皆さまに深く感謝申し上げますと共に、母校とめぐみ会の発展、会員皆さまのご健勝をお祈り申し上げ、退任のご挨拶といたします。

旧役員一同 感謝のうちに！

副会長 多湖敬子（家・6期 保・10期） 増田千春（初・9期）

書記 川島裕子（保・6期） 会計 森田正子（家・6期）



めぐみ会の皆さまへ

学校法人大阪信愛女学院理事長 岩熊美奈子（初等教育学科1期）

新型コロナウイルス感染拡大の脅威の中、自粛生活を余儀なくされておりますが、めぐみ会の皆様おかわりございませんか。いつも信愛を温かく見守り、惜しみないご支援を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

休業中、オンライン授業や分散登校などで大変でしたが、6月中旬より再開した学院にも活気が戻り、学院生の元気な笑顔が見られるようになったことは喜ばしい限りです。しかし、安心安全のためには未だまだいろいろな制約があり、通常授業にはほど遠い現状ですが、不便な生活を嘆いたり、誹謗中傷したり、身勝手な行動をとったりしてもコロナが収束するわけではありません。マイナス面ばかりを気にしては心までナーバスになってしまうだけです。それよりもコロナの収束を願いながら、「今だからこそできること」に前向きに取り組んでいきたいと思っております。

自粛の中、大きなことはできなくても、社会の一員として自分にできることを当たり前のこととして、責任をもってやり遂げていくのは、長年受け継がれてきた『信愛の心』の一つではないでしょうか。この信愛の心を土台にコロナの時代を賢く生きていきたいと思う昨今です。

社会の中で活躍、貢献できる人材を育てるために、136年の伝統を大切にしながら新しい教育を取り入れた大学の開学に向けて大学設置準備委員会を中心に進めております。皆様も母校の為に、ご寄付を含めた更なるご支援をどうぞよろしくお願い致します。

皆様の上に神様の祝福をお祈り申し上げます。



退任ご挨拶

めぐみ会前顧問 前短期大学学長 高坂 祐夫

コロナ禍や水害など苦難の年です。会員の皆さまには如何お過ごしでしょうか、お伺い申し上げます。

さて、私儀、2019年3月末日をもちまして短大学長を退任致しました。会員の皆さまには何かと学院、並びに短大の運営・発展にさまざまなご協力、ご援助を賜り心より御礼申し上げます。お陰を持ちまして、前理事長Sr.縄田紳子先生、現理事長Sr.岩熊美奈子先生、教職員の皆様のご助力を戴きながら、学長としての重責を大過なく全うさせて頂けたことを心から感謝しております。

役目を終え振り返ると、学科長、副学長、学長という重責によたよたしながら任務に就いた私にとって、常にSr.縄田先生の行いや教えが行動指針になっていたように思われます。様々な失敗のなかでも「経営は走りながら考える」「結果は神様が下さる」「最大限の努力をしても思わしくない成果は、神の望まれる“とき”ではなかったのでしょうか」など慰めのお言葉を戴き、また頭をつねに柔らかにし、固定観念に捉われないことのないようにとの縄田先生の生き様は常に私の人生の行動指針になっています。現在も物覚えは悪くなったと感じますが、常に“やわらか頭してますか”と自問しつつ過ごしています。

その時々必要とされた様々な仕事の中で、とくに記憶に残るものとしては、初等教育学科への保育士資格認定課程の導入、人間環境学科から看護学科への改組転換、地域社会への貢献として社会人入学の推進などが印象に残っています。

なお、後任は高井明徳教授（副学長・看護学科長・理学博士）がご就任されています。高井先生は細胞遺伝学がご専門であり、染色学会牧野賞を受賞された科学者です。温厚で真面目な人柄の人格者でもあります。会員の皆さまには私と同様に ご協力・ご支援をお願い申し上げます。



古巣に戻ってきました！

大阪信愛学院幼稚園 園長 古堅 照子（保育科2期）

めぐみ会のみな様、お久しぶりです。

短大を卒業したのは、とーい昔のことでした。すぐには数字が出てこないの、電卓を頼りに引き算をすると、なんと58年前、2期生として卒業をしていました。歴史を感じますね。卒業後は、専門職を生かして、幼稚園でずーっと、子ども達からパワーを貰って生かされてきました。

「シスターには定年は無いから、80歳までは働くんだよ」と、ある司教様がおっしゃったお言葉に「あり得ない！」と若い頃は、心の中でそう思っていました。ところが、何十年も幼稚園で過ごしているうちに、“あり得ない”と思っていたことの意味が判ってきました。“修道生活に定年は無い。年令や体力を超えて、神の国の畑に、種を蒔き続けなさい”と言うことだったのでですね。

私は今日も相変わらず、子ども達と一緒に種蒔きを楽しんでいるところです。

4月に大阪信愛学院幼稚園に務めさせて頂くことになり、ふる巣に戻ってきました。よろしく願います。

久しぶりの信愛は、古い伝統と新しい感覚が共存して広く大きくなっています。

昔はこうだった！と若い時の記憶を呼び戻して、楽しかった思い出話が出来るといいですね。

ぜひ、お立ち寄りください。



看護学科の現状

短期大学看護学科長 上田 博之

めぐみ会の皆様には平素から短期大学の教育にご支援をいただき誠にありがとうございます。看護学科の設立から約600名の看護師を輩出することができました。看護学科においては23週間の病院や施設における実習を実施しますが、最近では実習先で在学学生を指導する臨床指導者や新卒学生を指導するプリセプターという役割で活躍する卒業生を目にするようになりました。臨床の現場で信愛の先輩から後輩へ看護の知識や技術、そして看護の心を伝える場面を見ることができるのはとても幸せなことです。本年度はコロナ禍で就職試験をオンラインで行う病院も少なくありませんが、7月までに半分以上の学生が大阪府下の総合病院を中心に就職を決めています。今後、近隣の病院で活躍する卒業生に出会うことが珍しくなくなるかもしれません。

新型コロナウイルス感染で始まった本年度は、6月末まで感染防止のためにすべての授業がオンラインとなりました。これまでeラーニングを授業の補完に利用してきましたが、インターネットを介して1コマの授業を行ったことはありません。学生は普段からSNSを利用しているのであまり問題はないようでしたが、授業を担当する教員はどのように伝えればよいのか、これまでにない苦労を強いられました。Zoom、Meets、Teams、YouTube、…普段なら避けて通りたいところで、感染の終息を祈るばかりです。

このような状況ですが、看護学科もさらなるステップを踏み出すべく、教職員一同頑張っております。卒業生の皆様には、これからも母校を温かく見守り、ご支援をいただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

2018・2019年度 ご退職 お世話になった先生方

2018(平成30)年度

教員：古藤みどり、高坂祐夫（現・専務理事）、宮崎康江（現・非常勤）、原田昌幸、林 資子

2019（平成31／令和元）年度

教員：津田右子、谷畑利知子、山東純子、山下公子、北村明香里 事務：尾鷹邦彦、下澤美佳、田平訓子



～訃報～



クラリネット奏者で本学の名誉教授である岩井秀昭先生が2020年1月15日に逝去されました。この数年、間質性肺炎を患いながらも酸素をつけた車イスで講義にいらしていたとのこと。享年70歳でした。

先生は本学の音楽教育に尽力されると共に、大阪芸大と信愛学院短大の門下生を中心に結成された「岩井秀昭クラリネット・クワイヤー」（現・関西clarinet society）で後進を育てられ、「関西クラリネット四重奏団」でもリーダーとして活動されていました。

気さくなお人柄で、門下生やご友人を地元の岸和田だんじり祭に招待され、共に楽しまれたようです。また本学で勤務する卒業生からはこんな言葉も「本当に信愛を愛してくださった先生でした」

岩井先生のご冥福をお祈りいたします。（岩井先生に関する卒業生からのエピソードはHPをご覧ください）

2018・2019年度 めぐみ会 会計報告

自2018年04月01日 至2019年03月31日

自2019年04月01日 至2020年03月31日

収入			
科目	概要	2018年度	2019年度
前年度繰越金		3,348,865	3,805,100
入会費	2018年度 165名 2019年度 143名 ×@10,000円	1,650,000	1,430,000
楓祭売上金		17,030	27,700
利息		1,533	1,538
合 計		5,017,428	5,264,338

支出			
科目	概要	2018年度	2019年度
通信費	2018年度会報送付（7,872通）	472,474	0
印刷・広告費	会報印刷・ホームページ管理費	438,225	33,480
事務費	残高証明書手数料、プリンタ修理代	17,237	432
支払手数料	各種振込手数料	4,104	2,420
慶弔費	卒業式・戴帽式・演奏会御祝、看護学科10周年記念同窓会御祝、135周年御祝、弔電、供花	40,780	142,610
交通費	役員会出席者分	33,880	24,040
光熱費	2018年度・2019年度	24,000	24,000
新入会員歓迎会費	印鑑付ボールペン（18年166本・19年138本）手提げバッグ	166,277	142,956
短大祭催物費	催物材料代	15,351	14,322
協力金	寄附金募集案内送付状	0	100,000
次年度繰越金		3,805,100	4,780,078
合 計		5,017,428	5,264,338

次年度繰越金内訳			積立金口	
現金	207,225	254,443	前期繰越金	15,000,000
普通預金	3,597,875	4,525,635	当期積立金	0
合 計	3,805,100	4,780,078	当期取り崩し	0
(単位：円)			期末残高	15,000,000
				15,000,000

※会計監査の結果、上記の通り承認いただいております

新役員決定のお知らせ

新型コロナウイルスの影響により、本年の楓祭につきましては学生のみのオンライン開催となりました。

楓祭当日の総会で新役員の承認を頂く予定でしたが、実施不可能のため7月27日（月）に役員会及び幹事会を開催し、同窓会顧問 高井明徳学長、常任幹事 竹内美代子（初・17期）、福島有紀（家・26期）立会いのもと、新役員として、会長 二宮栄子（家・24期）、副会長 木部純子（家・26期）、会計 加藤由美（家・26期）、書記 新矢 京（初・10期）を会則第14条により選出いたしました。



新矢・加藤・高井学長・二宮・木部

公開講座のお知らせ

児童教育研究所主催

実施日時：2020年12月12日（土）10：30～12：00

テーマ：「子どもの育ちと大人の役割（仮）」

講師：木南千枝氏

※詳細は11月頃、HPにてお知らせさせていただきます。

今年度秋にも公開講座の実施を予定していますが、今後コロナ感染症拡大に伴い、中止になる可能性があります。

楓祭について

今年度の楓祭は新型コロナウイルス感染症の影響により、学生のみのオンライン開催となりました。

卒業生の皆様、並びに外部の方の参加（視聴）はできません。

大学設置認可申請中 2021年4月開学予定



大阪信愛学院大学 （仮称）

教育学部教育学科
定員80名

男女共学

看護学部看護学科
定員80名

<https://univ.osaka-shinai.ac.jp>

【城東キャンパス（子ども教育学科）アクセス】

〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30 TEL.06-6939-4391

○地下鉄長堀鶴見緑地線「今福鶴見」①出口から北へ徒歩15分○地下鉄今里筋線「新森古市」①出口から南へ徒歩5分（京阪「関目」から地下鉄今里筋線「関目成育」は隣接）○近鉄「布施」から市バス86乗車、「緑一丁目中」下車○阪急京都線「上新庄」から市バス86乗車、「緑一丁目中」下車

【鶴見キャンパス（看護学科 専門教育学舎）アクセス】

〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見6-2-28 TEL.06-6180-1041

○地下鉄長堀鶴見緑地線「今福鶴見」③出口から徒歩10分○地下鉄今里筋線「新森古市」①出口から徒歩10分○近鉄「布施」から市バス86乗車、「鶴見6丁目」下車○阪急京都線「上新庄」から市バス86乗車、「鶴見6丁目」下車

両キャンパス共に、駐車場に限りがありますので、お車でのお越しはご遠慮ください。



編集後記



コロナ禍であって、友人たちとの会食もままならない今日この頃。初めて4人でオンラインお茶会をしました。これが新しい生活様式？LINE文字だけよりは楽しかったのですが、ちょっと味気ない感がぬぐえません。

今年は楓祭も学内（オンライン）だけの開催となり、会員の皆様ともお会いできません。一日も早いコロナの終息と、皆様とお会いできる日が来ることを祈念いたしております。

会報No.39の編集が旧役員最後の仕事となりました。お忙しい中、ご寄稿いただいた皆さまに心から感謝いたします。